

昭和61年4月25日発行

オ1号

兵庫県養父郡養父町城崎字入反田82番地の28

森 医 院

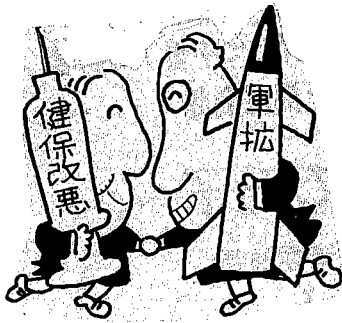
〒667-01 電話(0796)65-0223

たんぽぽ

「署名にご協力を！」

《老人保健法の大改悪に反対 しましょう。》

通院 入院	400円 1日300円 (2ヶ月限度)	→	1000円 (2.5倍) 1日500円(1年間70倍) (限度なし)
----------	---------------------------	---	--



去る十一日、老人医療制度の再改悪であり、新たな福祉破壊の突破口となる老人保健法改悪案が、六月実施をめぐり、衆院本会議に上程され、審議入りしました。

その中身は、患者負担も、外来現行一ヶ月四百円から千円に、入院現行二ヶ月限度一日三百円から期限なし一日五百円に引き上げるといふものです。その他にも利用者や国民の負担を強化し、医療と福祉の両制度にわたって国の負担を大幅に削減しようとするものです。この改悪を許せば、本人二割負担等、様々な制度改悪に道を開きます。

毎年、花の季節になると、やたらクシャミ、鼻汁が出て鼻がつまったり、目が赤くかゆくなるのが花粉症。その花粉症の要注意は雨の降った翌日の晴れて風のある日で、花が咲き花粉が飛ぶからだと言われていいます。サクラの咲く時から十日位は、最も「くぼり」の必要な時期です。その時期を乗り越える為の注意点をあげてみました。

長く厳しい但馬の冬もようやく終わりを告げ、一年で最も過ぎやすい季節となりました。森医院もおかげで開院半年を無事に迎えました。皆様方の励ましと助力のたまものと思っております。しかし医療の冬の時代は、ますます酷しく春はさらに遠くへ行ってしまうそうです。今、公的医療保障制度が、どんどんきりく度か、どんどんきりく

「民生導」と称した国庫削減は、福祉より軍拡に通じ、明らかに医療の反動化である。健康を守るという意識が大切な時代に来たようだ。」

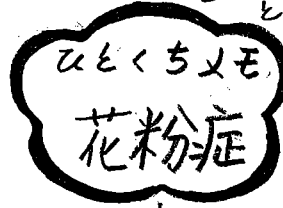


院長

外出時はマスクを
マスクをかけることで症状が半分ほどになるといわれています。普通のマスクの場合、マスクの隙間から入り込む率が低いので、カーゼをぬらすか厚くします。

鼻は強くかまない
鼻づまりの正体は、鼻粘膜のはれで、鼻がつかまっていてはありませぬ、強くかむと一層むしくなりませぬ。音かするかしない程度に軽くかみましよう。

過労ストレスをさける
アレルギーは粘膜が過敏になっている時に起りやすいものです。過敏にする要素の一つである過労、ストレスはさけましよう。



花粉症

外出後は洗眼・洗鼻
目は流水で洗うのか、一番洗面器やチにすくった水でパチパチします。鼻を洗うのは、こつがいりませぬ。シャampoo、マヨネーズの空き容器にうすい食塩水を入れて洗うこともできます。

はじめまして

3月から森医院にお世話になっている太田 瑠子 妙子です
(おたかたまこ)

養父町は野谷(建屋方面)から通勤しています。

現在、結婚5ヶ月の新米主婦です。



〈皆さへ一言〉

まだ日が浅く慣れない点もありますが、よろしくお願ひします

